

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2000-108466

(43)Date of publication of application : 18.04.2000

(51)Int.Cl.

B41J 29/42
 B41J 29/38
 G06F 3/12
 G06F 13/00
 // G06F 3/16

(21)Application number : 10-281317

(71)Applicant : TOSHIBA CORP

(22)Date of filing : 02.10.1998

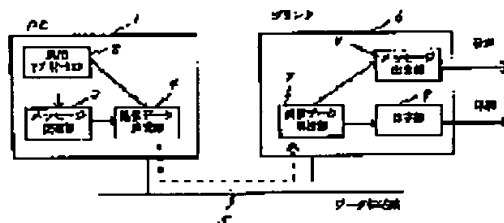
(72)Inventor : TAKADA TOMOHIITO

(54) OUTPUT DEVICE WITH MESSAGE FUNCTION

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an operationally convenient output device with a message function by a method wherein a message sent from an output requiring source is sent to its output device without using other means than a system apparatus connected to the output device.

SOLUTION: In a network, in which a PC device 1 and an output device 6 are connected to each other on a data transmission line 5, a message defining part 3, which is automatically risen when being output-processed with a general purpose application and simultaneously has a function for defining a message sending to the output device 6, and a transmit data producing part, which has a function for producing transmit data by synthesizing and editing output informations and messages, are equipped in a PC 1 side, while a transmit data analyzing part 7 for separating the transmit data sent from the PC 1 by analyzing it into the output informations and the messages, an outputting part for outputting the output informations and a message outputting part 8 for outputting the messages are equipped in an output side.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

BEST AVAILABLE COPY

[Number of appeal against examiner's decision
of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号
特開2000-108466
(P2000-108466A)

(43)公開日 平成12年4月18日(2000.4.18)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テマコード [*] (参考)
B 4 1 J 29/42		B 4 1 J 29/42	F 2 C 0 6 1
29/38		29/38	Z 5 B 0 2 1
G 0 6 F 3/12		G 0 6 F 3/12	C 5 B 0 8 9
13/00	3 5 7	13/00	3 5 7 A
// G 0 6 F 3/16	3 3 0	3/16	3 3 0 Z

審査請求 未請求 請求項の数 2 O L (全 4 頁)

(21)出願番号 特願平10-281317

(22)出願日 平成10年10月2日(1998.10.2)

(71)出願人 000003078

株式会社東芝

神奈川県川崎市幸区堀川町72番地

(72)発明者 高田 智史

東京都港区芝浦一丁目1番1号 株式会社
東芝本社事務所内

(74)代理人 100081732

弁理士 大胡 典夫 (外1名)

Fターム(参考) 2C061 AP01 CQ32 CQ34 HJ06 HJ10

HK05 HN05 HN15

5B021 BB04 CC05

5B089 GA01 GA08 GB03 HA06 JB22

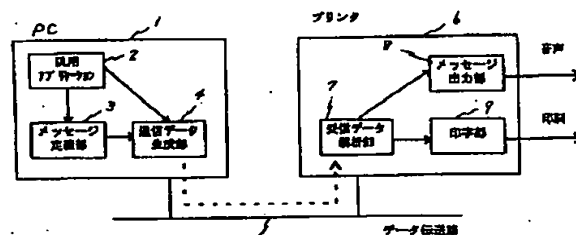
LB12 LB14

(54)【発明の名称】 メッセージ機能付き出力装置

(57)【要約】

【課題】 出力要求元からのメッセージを、出力装置が接続されているシステム機器以外の別の手段を介さずに、その出力装置に送信することによって、使い勝手のよいメッセージ機能付き出力装置を提供すること。

【解決手段】 PC装置1と出力装置6とがデータ伝送路5上で接続されているネットワークにおいて、PC1側には汎用アプリケーションで出力処理した時、自動的に立上がり、同時に出力装置6に送信するメッセージ10を定義する機能を有するメッセージ定義部3と、出力情報とメッセージ10とを合成編集して送信データを生成する機能を有する送信データ生成部4とを備え、また、出力側にはPC1からの受信データを解析して出力情報とメッセージ10とに分ける受信データ解析部7と、出力情報を出力する出力部と、およびメッセージ10を出力するメッセージ出力部8とを備えている。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 PC 装置と出力装置とがデータ伝送路上で接続されているネットワークにおいて、PC 装置には、汎用アプリケーションで出力処理した時、自動的に立上がり、同時に出力装置に送信するメッセージを定義する機能を有するメッセージ定義部と、出力情報とメッセージとを合成編集して送信データを生成する機能を有する送信データ生成部とを備え、また、出力装置には PC 装置からの受信データを解析して出力情報とメッセージとに分ける受信データ解析部と、出力情報を出力する出力部と、およびメッセージを出力するメッセージ出力部とを備えたことを特徴とするメッセージ機能付き出力装置。

【請求項 2】 前記送信データ生成部において、送信データはメッセージを分類しているコードが付加されて生成されることを特徴とする請求項 1 記載のメッセージ機能付き出力装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、コンピュータと、プリンタおよび表示装置等の出力装置とが接続されているネットワーク上に於いて、出力データを効率良く処理するメッセージ機能付き出力装置に関する。

【0002】

【従来の技術】従来の出力装置、例えば、プリンタはアラーム等の音声出力機構や液晶表示パネル等を備えているものの、それらへの出力内容はプリンタ自体で検知したエラー情報等の発信に限られている。なお、プリンタからの情報、すなわち、印字終了および紙切れ等の情報はパーソナルコンピュータ装置（以下 PC 装置と呼ぶ）側で取得してソフト処理され、音声出力または画面表示される機構もウインドウズ・プリンティング・システム（Windows Printing System）等で採用されているが、PC 装置からプリンタへの情報は、印字情報およびその制御情報に限られている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】したがって、プリンタをネットワークに接続して使う場合、通常、印字要求元とプリンタの設置場所とは距離的に離れていることが多いが、例えば、印字要求元から別の部屋にいる第 3 者に印刷物をアウトプットするような場合で、特に秘密情報の印刷物をアウトプットする場合等は、従来では印刷に用いるシステムとは別の手段、例えば、電話等で「これから重要書類を送る！」等の連絡をする必要があり、ユーザーにとって使い勝手が悪いという問題があった。

【0004】そこで、本発明の目的は、出力要求元からのメッセージを、出力装置が接続されているシステム機器以外の別の手段を介さずに、その出力装置に送信することによって、使い勝手のよいメッセージ機能付き出力装置を提供することにある。

【0005】

【課題を解決するための手段】本発明によれば、PC 装置と出力装置とがデータ伝送路上で接続されているネットワークにおいて、PC 装置には、汎用アプリケーションで出力処理した時、自動的に立上がり、同時に出力装置に送信するメッセージを定義する機能を有するメッセージ定義部と、出力情報とメッセージとを合成編集して送信データを生成する機能を有する送信データ生成部とを備え、また、出力装置には PC 装置からの受信データを解析して出力情報とメッセージとに分ける受信データ解析部と、出力情報を出力する出力部と、およびメッセージを出力するメッセージ出力部とを備えたことを特徴とするメッセージ機能付き出力装置が得られる。

【0006】また、本発明によれば、前記送信データ生成部において、送信データはメッセージを分類しているコードが付加されて生成されることを特徴とする前記メッセージ機能付き出力装置が得られる。

【0007】

【発明の実施の形態】以下、本発明の一実施形態を図 1 乃至図 3 に基づいて説明する。

【0008】図 1 は、本発明によるメッセージ機能付出力装置として、プリンタが PC とネットワーク上で接続されている状態を示したブロック図である。

【0009】同図において、PC 1 はワープロ、表計算等の汎用アプリケーションが記憶されているメモリ部 2 と、メッセージ定義部 3 および送信データ生成部 4 とからなっていて、このうちメッセージ定義部 3 は汎用アプリケーションで印刷処理した時、自動的に立上がり、同時に印字装置に送信するメッセージ（後記）を定義する機能を有するものであり、また、送信データ生成部 4 は印字情報とメッセージ定義部 3 で定義された添付メッセージとが合成編集された送信データを生成する機能を有している。この PC 1 は、データ伝送路 5 を介して、プリンタ 6 と接続されている。

【0010】他方、プリンタ 6 は受信データ解析部 7 と、メッセージ出力部 8 および印字部 9 とからなっていて、受信データ解析部 7 は PC 1 から受信したデータを解析して、印字情報とメッセージ（後記）とに分ける機能を有しており、メッセージ出力部 8 はメッセージを音声出力するものであり、また、印字部 9 は印字情報を紙に出力する。

【0011】図 2 は、メッセージリストの一実施形態を示した説明図で、前記メッセージ 10 は、図 2 に示されているように、リスト構成になっていて、このメッセージリスト 11 は、コード 12 として「001」、「002」および「003」それぞれに、メッセージ 10 として「緊急」、「定時報告 1」および「定時報告 2」が、また、音声 13 として「連続ピープ音」、「断続ピープ音 1」および「断続ピープ音 2」がそれぞれ対応した構成になっている。

【0012】図3は、本発明の実施形態による送信データの内容を示した説明図で、メッセージコード14が埋め込まれているプリンタ制御コード15と、ビットマップからなる印字データ16と、およびメッセージコード14が埋め込まれていないプリンタ制御コード17との3層構成からなっていて、この構成形式からなる送信データが送信データ生成部4によって生成されるようになっている。

【0013】次に、上記の構成からなるPC1とプリンタ6と間のデータ伝送作用について説明する。

【0014】まず、ユーザーは汎用アプリケーション、例えば、ワープロで文書作成した後、印字処理を実行されるが、印字処理の実行が指示されると、メッセージ定義部3が起動して、添付したいメッセージの選択を促す。

【0015】例えば、メッセージリスト11（図2）において、メッセージ10から「緊急」を選択すると、メッセージリスト10の「緊急」に対応したコード001が送信データ生成部4で付加されて、送信データが生成される。

【0016】コード「001」は、図3に示されているように、その他の印字制御コード、例えば、改ページおよび印字終了コード等の中に埋め込まれた形式の送信データとしてプリンタ6に送信される。

【0017】プリンタ6では、受信したデータを受信データ解析部7で解析し、この解析結果、印字情報は印字部9へわたされて印字処理され、また、コード「001」はメッセージ出力部8にわたされる。

【0018】メッセージ出力部8では、メッセージリスト11（図2）に基づき、送られてきたコード「001」に対応する音声「連続ビープ音」を出力する。

【0019】

【発明の効果】上記した本発明によれば、PC装置からプリンタ等の出力装置への出力情報が、その出力情報にメッセージを付加したデータ構成で出力側に送信することによって、出力要求元からプリンタ等の出力先へ、出力装置が接続されているシステム機器以外の別の手段を介さずにメッセージを送ることが出来たため、ユーザーにとって使い勝手がよく、したがって出力処理効率を著しく向上させることが出来る。

【図面の簡単な説明】

10 【図1】本発明によるメッセージ機能付印字装置がPCとネットワーク上で接続されている状態を示したブロック図である。

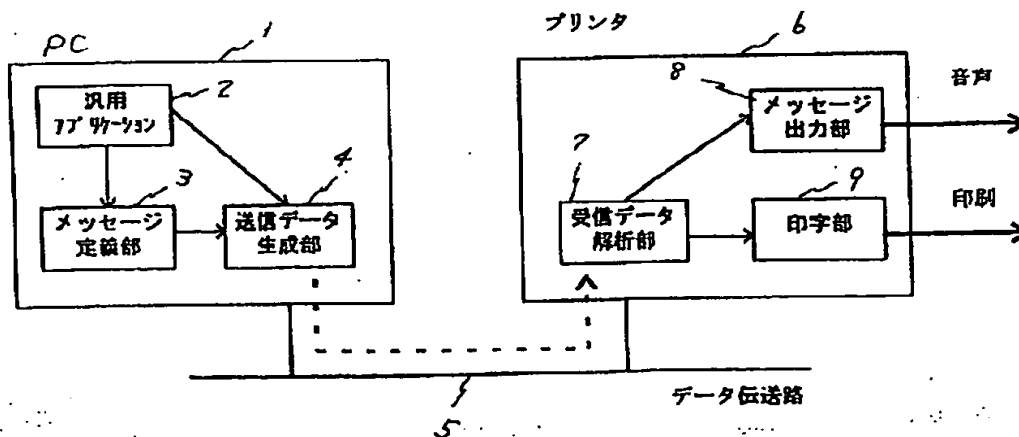
【図2】本発明によるメッセージリストの一実施形態を示した説明図である。

【図3】本発明の実施形態による送信データの内容を示した説明図である。

【符号の説明】

- | | |
|--------|-----------|
| 1 | PC |
| 2 | メモリー部 |
| 3 | メッセージ定義部 |
| 4 | 送信データ生成部 |
| 5 | データ伝送路 |
| 6 | プリンタ |
| 7 | 受信データ解析部 |
| 8 | メッセージ出力部 |
| 9 | 印字部 |
| 10 | メッセージ |
| 11, 14 | メッセージリスト |
| 12 | メッセージコード |
| 13 | 音声 |
| 15, 17 | プリンタ制御コード |
| 16 | 印字データ |

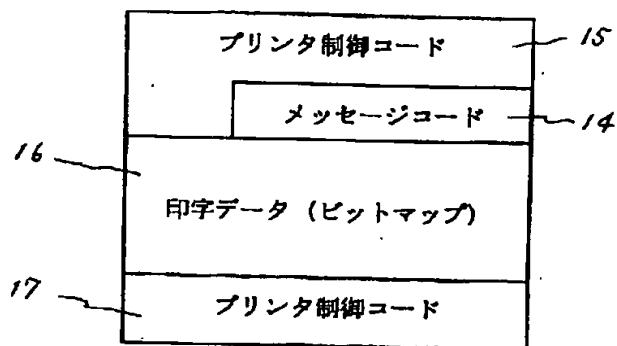
【図1】



【図2】

<コード>	<メッセージ>	<音声>
001	緊急	連続ビープ音
002	定時報告1	断続ビープ音1
003	定時報告2	断続ビープ音2
	.	
	.	
	.	

【図3】



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☐ FADED TEXT OR DRAWING
- ☒ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.